



るるもっぺ憩いの森

市民の生活に溶け込む
緑あふれる自然公園

「るるもっぺ憩いの森」は昭和63年に完成した、市民のための自然公園です。JR留萌駅から3.5kmほど南方に位置する留萌市礼受町の丘陵地帯にあり、18.6haの広大な面積を有しています。付近には、留萌港を中心に広がる市街地が一望できる「千望台」もあり、雄大な景色とともに森林浴やバードウォッチングが楽しめるハイキングゾーンとして、市民に親しまれています。

大きな特徴は「春の森」「散策の森」「池の森」「郷土の森」など12の森が歩道で結ばれている点で、それぞれ表情の違う森の様子を四季折々に楽しむことができること。山一帯には紫陽花（アジサイ）が植えられており、初夏の開花時には多くの人々がアジサイ鑑賞に訪れます。森林はダケカンバ、ナナカマド、ハンノキなどの天然広葉樹林が中心で、日本海特有の厳しい気象条件にもかかわらず、豊かな緑を形成し、市民に親しまれています。また、樹木ばかりではなく、オオバナエンレイソウ、マイズルソウ、ヤマブキなどをはじめとする多くの植物も鑑賞できます。樹林内には、エゾリスなどが生息しており、ウグイス、クマゲラ、ムクドリなどの野鳥も数多く飛来します。

延長約2800mの遊歩道も整備されており、シーズンには山菜を求める人の姿も見受けられます。緑あふれる自然とふれあいながら、心身の健康をはかる森林浴レクリエーションの場として、市民の暮らしに溶け込んでいます。春の雪解け時には、小鳥たちがアジサイの種を食べに来る「小鳥を呼ぶ山」として道内初の環境庁長官賞も受賞しています。

見どころ

中央広場を中心に遊歩道があり、四季折々の美しい自然が楽しめます。広葉樹林の森には多くの草花が見られ、特にアジサイの季節は人気があります。エゾリスやキタキツネなどの動物も生息し、ウグイス・ムクドリ・クマゲラなどの野鳥も飛来します。

ポイント

「池の森」には北海道をかたどった中島のある防火用貯水池があり、水辺でのレクリエーションが楽しめます。木々の間から日本海が眺められるロケーションが人気です。

五感で感じる！風土資産の魅力

聴 触 味 嗅 知

聴 12からなる森を散策していくと、木々のざわめきや虫の鳴き声などが心なごませてくれますが、この森には多種多様な鳥が飛来してくるので、バードウォッチングで様々な鳥のさえずりも楽しむことができます。

触 山菜のシーズンになると、ヤマブキ・わらび・ギョウジャニンニクなどの山菜に加え、野生の草花カタクリ・ミズバショウがいたる所にみられます。

嗅 緑あふれる自然のにおいをかいで心身の健康をはかるなど、忙しい日常をから離れてリフレッシュするのに最適な森林空間です。

■基本情報 (R7.3)

住 所：留萌市礼受町680番地の1
T E L：0164-42-8380
(北海道留萌振興局森林室)
0164-42-1837
(留萌市役所/農林水産課)
利用期間：5月中旬～10月下旬冬期間閉鎖
使用時間：終日
休 日：期間中無休
料 金：無料
施 設：トイレ、駐車場、遊歩道、東屋、水道施設有り